

2008年6月17日

## ポリカーボネート樹脂コンパウンドの生産増強について

帝人化成株式会社

帝人グループの樹脂事業の中核会社である帝人化成株式会社(本社:東京都千代田区、社長:酒井 和幸)は、ポリカーボネート(PC)樹脂のコンパウンド製品に対する需要拡大に対応するため、全額出資の中国現地法人「帝人化成複合塑料(上海)有限公司」の生産能力を増強することとしました。

このたびの増設により、帝人化成複合塑料のコンパウンド生産能力は世界最大級の年産約10万トンとなり、今後、帝人化成グループの事業戦略における中核拠点として、さらにその役割が高まっていきます。

今後は、既に併設されている顧客サポートに対応するためのテクニカルセンターを活用し、適正材料の提案や、成形・加工技術を含む一貫したサポート対応をしていくための体制の充実化を図り、中国市場でのさらなる事業拡大を強力に推進していきます。

詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 背景

- (1) PC樹脂の需要は世界的に堅調に拡大しており、とりわけ中国では約14%の高い成長を続けています。
- (2) 帝人化成は、世界第3位、アジアNo. 1のPC樹脂メーカーですが、現在、より付加価値の高いPC樹脂コンパウンド製品の拡大を強力に進めています。
- (3) 中国およびASEAN地域におけるPC樹脂コンパウンド製品は、電気・電子やOA機器、自動車分野などに広く使用されており、こうした状況から帝人化成複合塑料では、2007年12月に年産43,000トンから年産63,000トンへと生産増強を行いました。
- (4) その後もコンパウンド製品の販売は順調に拡大しており、今後の需要増加に対応するためには、さらなる供給力増強が求められていました。

#### 2. 増設の内容

このたびの増設の内容は次のとおりです。

最新の生産プロセスを導入することにより、生産性の向上とより付加価値のある高グレードにも対応していきます。

- (1) 増強規模 : 年産39,000トン
- (2) 投資額 : 約9億円
- (3) 着工時期 : 2008年7月
- (4) 稼働時期 : 2009年8月完工(予定)
- (5) 増設場所 : 帝人化成複合塑料(上海)有限公司(中国・上海市)

以 上